

(健Ⅱ319F)
令和3年9月16日

都道府県医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 菫 敏

新規陽性者数等の指標に係る HER-SYS データへの切替え等について

今般、厚生労働省より、標記に係る事務連絡2件が各都道府県等衛生主管部（局）宛てになされ、本会に対しても情報提供がありましたので、ご連絡いたします。

両事務連絡の概要は下記のとおりです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会及び関係医療機関に対する周知方についてご高配のほどお願い申し上げます。

記

「新規陽性者数等の指標に係る HER-SYS データへの切替えについて（周知）」

○国民向けウェブサイト「データから分かる-新型コロナウイルス感染症-」のうち「新規陽性者数の推移（日別）」及び「人口10万人当たり新規陽性者数」について、令和3年9月13日以降は当面の間報告後14日間は従来通り自治体公表値を用いるが、報告後15日目以降についてはHER-SYS データに切り替える

「重症・死亡等サーベイの運用について（協力依頼）」

○国民向けウェブサイト「データから分かる-新型コロナウイルス感染症-」のうち「性別・年代別重症者数」及び「性別・年代別死亡者数（累積）」の集計について、令和3年9月13日以降、厚生労働省の提供する HER-SYS データを起点に各自治体が確認する方式とし、9月30日に同サイトに反映する

○HER-SYS における重症・死亡ステータスについて、登録情報一覧画面から入力できるように改修し、「必須入力項目」とする

厚生労働省 HP 「データから分かる-新型コロナウイルス感染症-」 URL：
<https://covid19.mhlw.go.jp/>

事務連絡
令和3年9月3日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

新規陽性者数等の指標に係る HER-SYS データへの切替えについて（周知）

新型コロナウイルス感染症対策については、御尽力及び御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

「情報共有・公開基盤における一部指標を新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）から取得したデータに基づく情報に切り替えることの延期について」（令和3年5月20日付け事務連絡）でお知らせしましたが、新型コロナウイルス感染症の流行状況を考慮し、国民向けウェブサイト「データから分かる-新型コロナウイルス感染症-」（<https://covid19.mhlw.go.jp/>）のうち「新規陽性者数の推移（日別）」及び「人口10万人当たり新規陽性者数」について、自治体公表データからHER-SYS データに切り替えることを延期しておりました。

現在、自治体が公表する「日次の新規陽性者数」は「速報値」として広く利用されていますが、公表日前日以前に報告されたものが含まれていることもあり、必ずしも報告日ベースの新規陽性者数となっていないことがあります。一方で、HER-SYS データは報告日ベースの新規陽性者数を正確に把握できますが、FAX 届出分を保健所で入力する際の時間差のため、報告日当日や翌日においては値が確定しないことがあります。

こうした両データの特性を踏まえ、令和3年9月13日以降は「新規陽性者数の推移（日別）」及び「人口10万人当たり新規陽性者数」については、当面の間報告後14日間は従来通り自治体公表値を用いますが、報告後15日目以降についてはHER-SYS データに切り替えることといたしますので、貴管内の保健所に対する周知方よろしくお取り計らい願います。

事務連絡
令和3年9月3日

各

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

重症・死亡等サーベイの運用について（協力依頼）

新型コロナウイルス感染症対策については、御尽力及び御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

現在、国民向けウェブサイト「データから分かる-新型コロナウイルス感染症-」（<https://covid19.mhlw.go.jp/>）（以下「可視化サイト」という。）の重症者・死亡に係る週次更新指標（「性別・年代別重症者数」及び「性別・年代別死亡者数（累積）」）については、各自治体が日々公表している重症・死亡の累積数値の集計値をもとに、各自治体に対して、厚生労働省から個別に確認を行い、感染者の属性を含めた自治体公表データに紐付けたうえで、毎週公開しています。こうした性別・年代別の週次更新指標は、新型コロナウイルスワクチンの効果の分析等に利活用されてきました。

今般、これらの指標については、令和3年9月13日以降、個別に確認する方法から厚生労働省の専用サイトに入力していただく方法（以下「重症・死亡等サーベイ」という。）に変更し、9月30日に可視化サイトに反映する予定です。

具体的には、厚生労働省において毎週月曜日（祝日の場合も含む。）午前0時時点の新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）上の性別・年代別の入院治療等を要する者の人数（※1）、重症者数（※2）及び死亡者数（累積）のファイルを以下のURLに格納いたしますので、各自治体におかれましては上記ファイルをダウンロードして各自治体が把握している値と一致しているかをご確認ください。

<https://mhlw-survey.com/index>

一致していない場合は、翌火曜日午後 11 時 59 分までに、翌火曜日時点の性別・年代別の入院治療等を要する者等の人数、重症者数及び死亡者数（累積）を上記ファイルに記載し、上記専用サイトからアップロードすることにより厚生労働省に報告してください。その際は、原則として HER-SYS に正しい情報を入力していただくようお願いいたします。一致している場合は、上記報告は必要ありません。

なお、今後も可視化サイトにおける「最低公表人数」の取り扱い（※3）に変更はありませんが、最低公表人数を下回る等の理由により性別・年代別のデータを公開しない自治体におかれましても、国において全国値を算出することから、重症・死亡等サーベイにご協力いただきますようお願いいたします。

また、これまで HER-SYS に重症・死亡ステータスを入力する際、各個票画面を開き編集する必要があったところ、自治体や医療機関からのご要望を受け、登録情報一覧画面から重症・死亡ステータスを入力できるように改修することを予定しています。その際あわせて HER-SYS 上重症・死亡のステータスは「必須入力項目」といたしますので、医療機関等において重症・死亡のステータスをできるかぎり入力するよう貴管内の関係機関等に周知方よろしくお取り計らい願います。

（用語の定義等）

- ※1 「入院治療等を要する者」は、入院中（調整中を含む。）、宿泊療養中、自宅療養中等の者を指す。
- ※2 「重症者」は、①人工呼吸器を使用、②ECMOを使用、③ICU等で治療のいずれかの条件に当てはまる患者を指す。
- ※3 可視化サイトの性別・年代別指標においては、個人情報保護の観点から原則1～4人の表示項目にのみ「*」表示を行っている。ただし、他のデータ表示状況により「*」表示項目の人数が特定されうる場合は、1～4人以外の項目も一部「*」表示を行っている。